

要旨

Dunning3327-RFP細胞は、ラット前立腺がん由来Dunning3327細胞に対して、赤色蛍光タンパク質(DsRed2)遺伝子を含むレトロウイルスベクターpLNCX2による遺伝子組換えを行って作製した細胞である。顕微鏡観察から、蛍光を発する細胞の割合は、94%であった。

Microscopic images

